

平成 27年2月5日 00207号

編集者:佐藤 寿春

北見武道通信

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【北見市武道館より】 **北見市武道館臨時休館のお知らせとお詫び**

北見市武道館の安全管理上により、2月3日(火)から臨時休館致しますことのお知らせ致しますと共に、ご利用者の皆様に大変な御迷惑おかけ致しますことを、紙面にてお詫び申し上げます。現在、関係各所と連携した調査中であり、安心してご利用を提供できるよう全力で対応しており、安全確保ができ次第紙面にてご報告いたします。この度は、皆々様に御心配をおかけしましたことを重ねてお詫び申し上げます。

北見市武道館 施設長 佐藤壽春

【弓道情報】平成26年度北海道地域社会弓道指導者研修会

(公財)日本武道館・(公財)全日本弓道連盟・(公財)北海道体育協会の共催による平成26年度北海道地域社会弓道指導者研修会が、1月24日・25日の両日、ここ北見市武道館で開催されました。北見市武道館弓道場は大変環境が整っており、冬期間でも広々とした射場で研修実施が可能なことから、昨年に引き続き研修会開催会場となりました。悪天候の中、遠くは函館や苫小牧・札幌など道内一円から参加した高段者や



指導者56名がこの研修会に参加しました。名古屋市と深谷市から中央講師、帯広市と旭川市から地元講師の計4名の先生方を招聘し、射技射法と体配研修ついて、基本に徹した指導がなされました。国内トップクラスの先生方の指導を直接受けられるとあって、この講習会を心待ちにしていた受講生が大勢いました。受講生達は先生方の一言一句を聞き洩らすまいと、2日間真剣に取り組んでいました。《今野》

連載 「武道宝鑑」第1弾 野間清治 <武道の徳>

<武道の徳>11-⑩

道場内には哲学がある、倫理^{りんり}がある、宗教がある、見方によっては政治^{へんか}の變化の態も、経済の運用の妙^{みょう}も、あらゆる道があることに気がつく。同輩^{ちようじょう}に対する道、長上^{ちようじょう}に対する道、先輩先生に対する道より突進^{とつしん}んで、もっともっと高遠^{こうえん}な神に対する道、その認識も、その鑽仰^{せんぎょう}も、自然^{かんじょう}に涵養^{かんじょう}せらるるのである。この道は天地自然の理法に通ずる大道である。これを探^{さぐ}り、これを究^{きう}るに従^{したが}って、愈^{いよいよ}愈^{いよいよ}高く、愈^{いよいよ}愈^{いよいよ}深く、極^{きく}まりなく限りなきを感じて来る。

世間^{せけん}に於いて、学問^{がくもん}々々というけれども、知と行と、学理と實際とを兼ねた剣道^{けんどう}のようなかかる尊^{とん}き学問、かかる尊^{とん}き修行^{しゅうぎょう}がまたとあるであろうか。私は、いつも見学^{けんがく}の際、かく痛感^{いたんかん}しているが、同時に又、事実、或いは自分の修養^{しゅうぎょう}の上に、或いは自己の事業^{じぎよ}の上に、その理を応用^{おうよう}し、日常はかり知る可^べらざる益^{えき}を得ているのである。つづく